

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年 4月25日朝刊中部版

静岡市駿河区のふじのくに地球環境史ミュージアムで23日、「生命の歴史とDNAの進化」と題した講座が開かれ、参加した親子連れがDNAの情報から生命がどう進化したかを学んだ。



DNAの配列表を使って進化の歴史を探索参加者
＝静岡市駿河区のふじのくに地球環境史ミュージアム

駿河区のミュージアム講座

同ミュージアムの岸田拓士准教授（進化生物学）が、Aは四つの文字の組み合わせで表現でき、一つの細胞のDNAの中に約60億個の文字が詰まっていると説明。現代社会で扱われるデータ量に換算すると6ギガ程度で「私たちの体は意外と少ない情報量で成り立っている」と解説した。

参加者は、ヒトやイヌ、ネアンデルタール人などのDNAの配列が記された表を使って違いを比較した。数の配列が一つ違つと約200万年前に種が分かれたことを示す関係性を学び、分岐によって哺乳類が登場したのは恐竜の絶滅期に当たることを知ると、興味深そうにした。

幼い時から生物の進化に興味があるという清水有度二小6年の大沢晴仁君は「DNAはすごい。哺乳類と魚などさまざまな生物でDNAの違いを調べてみたい」と話した。

（社会部・武田愛一郎）

?

DNAから生物歴史探る

①この講座のテーマは何ですか。記事の中から抜き出して書きましょう。

②講師は生物のDNAをどう説明していますか。記事中の関係するところに線を引きましょう。

③DNAの数の配列が一つ違うことは何を示していることになりますか。

④「？」を生かして、上の口に入るこの記事の見出しを考え、12字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／理科、総合）

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年 4月25日朝刊中部版

静岡市駿河区のふじのくに地球環境史ミュージアムで23日、「生命の歴史とDNAの進化」と題した講座が開かれ、参加した親子連れがDNAの情報から生命がどう進化したかを学んだ。



DNAの配列表を使って進化の歴史を探索参加者
＝静岡市駿河区のふじのくに地球環境史ミュージアム

駿河区のミュージアム講座

同ミュージアムの岸田拓士准教授（進化生物学）が講師を務めた。生物のDNAの中に約60億個の文字が詰

DNAから生物歴史探る

まっけると説明。現代社会で扱われるデータ量に換算すると6ギガ程度で「私たちの体は意外と少ない情報量で成り立っている」と解説した。

参加者は、ヒトやイヌ、ネアンデルタール人などのDNAの配列が記された表を使って違いを比較した。数の配列が一つ違つと約200万年前に種が分かれたことを示す関係性を学び、分岐によって哺乳類が登場したのは恐竜の絶滅期に当たることを知ると、興味深そうにした。

幼い時から生物の進化に興味があるという清水有度二小6年の大沢晴仁君は「DNAはすごい。哺乳類と魚などさまざまな生物でDNAの違いを調べてみたい」と話した。

（社会部・武田愛一郎）

①この講座のテーマは何ですか。記事の中から抜き出して書きましょう。

（「生命の歴史とDNAの進化」）

②講師は生物のDNAをどう説明していますか。記事中の関係するところに線を引きましょう。

③DNAの数の配列が一つ違うことは何を示していることになりますか。

（約200万年前に）種が分かれたことを示している（ことになる）。

④「？」を生かして、上の口に入るこの記事の見出しを考え、12字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

（例）私たちの「命」どう進化（11字）
生命はどう進化したの（10字）
配列の違いが進化になった（12字）
など

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／理科、総合）

年 組 名前